

岩出市こども計画に関するワークショップ

ワークショップ運営プログラム

目次

1	ワークショップの目的	1
2	ワークショップのテーマ・内容	1
3	参加者	1
4	タイムスケジュール	2
5	グループワークの流れ	3

令和6年11月

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

1 ワークショップの目的

今回のワークショップは、グループワークを通じて、岩出市の子ども・若者をめぐる環境について小学生・中学生・高校生（未来の大人）と共に考え、岩出市の未来とその実現に向けた取り組みを検討することを目的とします。

ワークショップの結果については、計画策定の参考資料として活用し、参加者の想いを反映させた計画策定へとつなげます。

2 ワークショップのテーマ・内容

「こどもたちが輝くまちづくり」の実現に向けたワークショップの開催を目指し、テーマに設定し、「岩出市の小中高生に、されてよかったと思うこと・これからも残してほしいこと」とします。

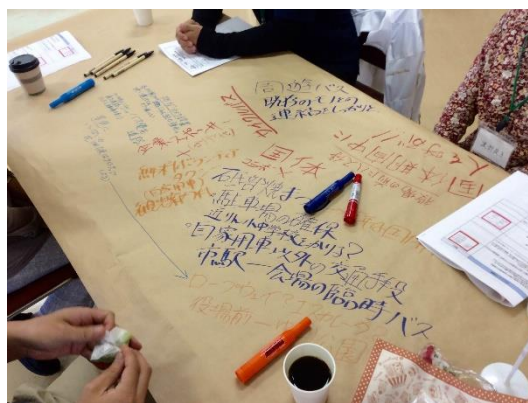
幼少期から心に残っているよい思い出と良い思い出をどのようにすれば同じように次のこどもたちに残していけるのかを語り合いにより考えてもらいます。語り合いの中で、さらにそのために何に取り組めばよいのかなども抽出したいと考えています。

お題：「されてよかったと思うこと・これからも残してほしいこと」について話し合おう！

- ① 自分たちが「心に残っている経験」として学校での出来事や地域での交流・見守りなど、具体的な例を挙げていただきます。
- ② 将来に残すためにはなにができるのか、そのために何に取り組めばよいのかを話し合ってください。

3 参加者

市内の小学生、中学生、高校生、大学生 20～25 人程度



4 タイムスケジュール

今回のワークショップを参加者同士の意見共有の場として、参加者の皆様の活発な語り合いを重視したプログラムを設定します。

時間 (目安)	内容	役割	備考
3 分	①開会あいさつ	事務局	開会あいさつ、スタッフ紹介など
7 分	②計画について	JP 総研	こどもまんなか社会の説明などオリエンテーションを実施
5 分	③ワークショップ 概要説明	JP 総研	今回のワークショップの狙いなどについて説明
65 分	④ワークショップ の実施	進行: JP 総研	アイスブレイク(5分)
			第1ラウンド(20 分)
			第2ラウンド(20 分)
			第3ラウンド(20 分)
5 分	⑤全体共有	JP 総研	カードの記入
3 分	⑥まとめ・次回の説明	JP 総研	まとめ、ギャラリーウォークもしくは発表
2 分	⑦閉会あいさつ	事務局	閉会のあいさつ、計画への反映

■カード例

かがやくミライカード

こころにのこったよかったこと

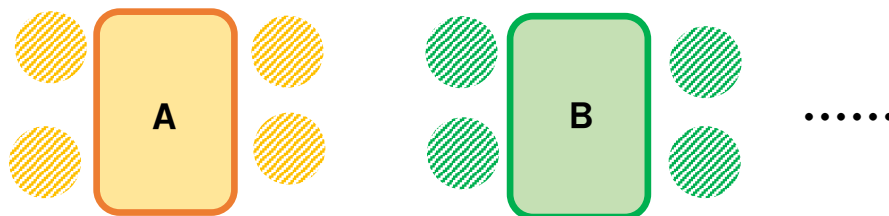
ミライにのこしたいこと

こんなことあったらいいな

5 グループワークの流れ

第1ラウンド

○4人～5人がけでテーマに基づき“語り合い”をスタートします。



20



*模造紙の様子

*話し合いの様子



第2ラウンド

○各テーブル1人を残し、席替えします。
(できるだけ第1ラウンドで一緒だった人と同じテーブルにならないように)
○新たなメンバーで“語り合い”を再開します。

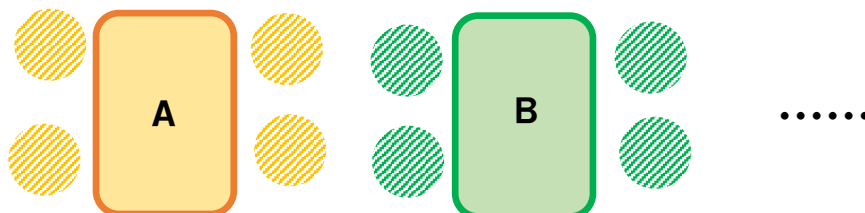
20



第3ラウンド

○最初のテーブルに戻り、情報共有しながら、新たな意見や発見を踏まえて、さらに話し合いを深めます。

20



まとめ

○カードを記入します。
○記入したカードをテーブルの上に配置し、ギャラリーウォークにより情報を共有します。

